

富山高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)		授業科目	環日本海諸国語Ⅴ(ロシア語)
科目基礎情報						
科目番号	0100		科目区分	一般 / 選択		
授業形態	授業		単位の種別と単位数	履修単位: 2		
開設学科	国際ビジネス学科		対象学年	3		
開設期	通年		週時間数	2		
教科書/教材						
担当教員	宮崎 衣澄					
到達目標						
ロシア語基礎文法を定着させる。 平易なロシア語日常会話の運用能力を付ける。 自分や身の回りの出来事をロシア語で紹介することができる。						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	ロシア語の基礎文法を理解し、会話や作文で表現することができる。		ロシア語の基礎文法を理解し、おおよそ会話や作文で表現することができる。		ロシア語の基礎文法を理解できておらず、会話や作文で表現することができない。	
評価項目2	ロシア語を使って平易な日常会話ができる。		ロシア語を使って平易な日常会話がおおよそできる。		ロシア語を使って平易な日常会話ができない。	
評価項目3	自分や身の回りの事象をロシア語で説明することができる。		自分や身の回りの事象を、おおよそロシア語で説明することができる。		自分や身の回りの事象を、ロシア語で説明することができない。	
学科の到達目標項目との関係						
ディプロマポリシー 3						
教育方法等						
概要						
授業の進め方・方法	教員単独。講義および演習。					
注意点	評価が60点に満たない者は、願い出により追認試験を受験することができる。追認試験の結果、単位の修得が認められたものにあつては、その評価を60点とする。評価方法及び評価基準は本試験と同じとする。					
授業計画						
		週	授業内容		週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	ガイダンス 自己紹介をする		ロシア語で自己紹介ができる	
		2週	金額について尋ねる		ロシア語で買い物ができる	
		3週	ロシア語作文・和訳		平易なロシア語作文、和訳ができる	
		4週	注意をひく		ロシア語で注意をひくことができる	
		5週	予定について尋ねる		ロシア語で明日の予定について聞くことができる	
		6週	時間について尋ねる		ロシア語で時間について尋ねることができる	
		7週	ロシア語作文・和訳		平易なロシア語作文、和訳ができる	
		8週	中間試験		既習事項が理解できている	
	2ndQ	9週	経験をたずねる		ロシア語で経験についてたずねることができる	
		10週	さよならを言う		ロシア語で別れとその理由を言うことができる	
		11週	ロシア語作文・和訳		平易なロシア語作文、和訳ができる	
		12週	数字についてたずねる		ロシア語で数字についてたずねることができる	
		13週	ロシア語作文・和訳		平易なロシア語作文、和訳ができる	
		14週	総まとめ		既習事項が理解できている	
		15週	期末試験		既習事項が理解できている	
		16週				
後期	3rdQ	1週				
		2週				
		3週				
		4週				
		5週				
		6週				
		7週				
		8週				
	4thQ	9週				
		10週				
		11週				
		12週				
		13週				
		14週				
		15週				
		16週				
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標						

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標				到達レベル	授業週
評価割合								
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	小テスト	合計	
総合評価割合	0	0	0	0	0	0	0	
基礎的能力	7 0	0	0	0	0	3 0	0	
専門的能力	7 0	0	0	0	0	3 0	0	
分野横断的能力	7 0	0	0	0	0	3 0	0	